

# 運営推進会議開催報告書

開催日	令和7年 7月25日 13:30~14:30	
出席者		議 題
利用者	0名	1. 実績報告
利用者家族	0名	2. レクリエーションについて
地域住民の代表者	1名	3. 身体拘束について
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	3名	
<b>ご意見等のまとめ</b>		
<p>1. 実績報告 グルーホームらく令和7年6月、令和7年7月の主な出来事について報告させていただく。</p>		
<p>2. レクリエーションについて 心身の状態や認知症の悪化により、意欲の低下した利用者様について、意欲を取り戻す方法やレクリエーションについてのご意見をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>動物セラピーを利用してみてはどうか？ 生きている動物が難しい場合は、おもちゃやぬいぐるみで代用してみる。</li><li>高齢者の方でも仕事や役割をもって人の役に立ちたい人が多い。そこに報酬等があるとやる気や張り合いがでてくる方もいる。</li><li>生活の中に少しの楽しみや喜びを感じられるような事を見つける。ネイルをしてみる等</li><li>しりとりは重度の方でも比較的楽しめるのでは？</li><li>参加できる方で歌を歌う。最初は反応が薄くても繰り返し行くとだんだん参加しだす人もいる。外国人スタッフ等行うのが難しい場合も、逆に利用者様に教えてもらう等機転をきかす。</li></ul> <p>等のご意見をいただきました。 上記の事を念頭に置き、今後レクリエーションや日々の生活に張りを持っていただけるようにしていきます。</p>		
<p>3. 身体拘束について 座った状態だと前後左右に倒れて行ってしまうが、筋力維持のため、座位の時間を増やしたい利用者様について。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>リクライニングの車椅子を使い、こまめに座ったりよこになったりを行い、本人に無理のないよう筋力の維持を目指す。</li><li>リクライニングの物が用意できない場合は、やはりこまめにベッドによこになっていただき、本人に負担をかけないようにする。</li><li>椅子に深く腰掛けていただき、クッション等を利用し、体勢を整える。</li></ul> <p>等のご意見をいただきました。 今後可能であればリクライニングの車いすを使用し、こまめに休息をとっていただける環境を整えていきたいと思っております。リクライニングの車いすが手に入らない場合も、こまめによこになっていただき、本人に無理のないように過ごしていただきたいと思います。</p>		